

# 平成15年度試験研究成果書

区分	指導	題名	枝物花木の寒冷地における栽培適応性		
〔要約〕枝物花木4種類17品目・品種を栽培して生育状況、耐寒性、収穫時期等を調査し、栽培適応性を明らかにした。					
キーワード	枝物花木	寒冷地	栽培適応性	園芸畑作部	花き研究室

## 1 背景とねらい

岩手県の花き生産は、露地品目と施設品目を組み合わせて推進してきている。しかし、近年の耕作放棄地の増加や、花に対する需要の多様化が進む中で、集約性の高い施設品目と組み合わせることのできる露地品目として、枝物花木は有望な品目である。

そこで、枝物花木4種類17品目・品種を調査し、岩手県における栽培適応性について検討した。

## 2 成果の内容

- (1) 枝物花木4種類17品目・品種について生育状況、耐寒性、病虫害の発生、花・実の着生を調査した(表1)。
- (2) 調査の結果から以下の品目・品種が岩手県の気候風土への適応性が高い。

品目名	収穫時期	鑑賞部位	特徴
ガズミ	9～10月	実	強健であり挿し木増殖が可能。
オマリ	5月	花	強健でありボリュームのある花房がつく。
ビブルナムプリカム “マリシー”	5月	花	強健であり挿し木増殖が可能。
ビブルナムオラス “スノーボール”	5月	花	強健で他に先駆けた促成出荷が可能。
ビブルナムオラス “コンパクタム”	8～10月	実	強健で他に先駆けた出荷が可能。
シフォリアポラス (マザ-オブ-パール、ホワイトヘッジ)	9～11月	実	強健であり挿し木増殖が可能。
スモークリー- (フェア-2レット、ピンクファー)	6～7月	花穂	樹勢が強く強健である。

## 3 成果活用上の留意事項

- (1) 病虫害の発生については注意深く観察することとし、早期防除に努めること。
- (2) ガズミ等の品目で種子系苗木を導入した場合、株毎の特性が異なることがあるので(表2)、形質の揃った挿し木苗を導入するか、有望株を自家増殖すること。
- (3) 導入の際には、試験に供試した品種以外にも有望な品種があるので、出荷先となる市場の取扱い状況や出荷希望品種の確認をとること。

## 4 成果の活用方法等

- (1) 適用地帯又は対象者等  
適用地帯 県下全域
- (2) 期待する活用効果  
栽培適応性のある枝物花木の栽培推進

## 5 当該事項に係る試験研究課題

- (196) 寒冷地における枝物花木類の栽培技術体系の確立 (H12～16 15、国庫)  
(1100) 品目選定と栽培特性

## 6 参考文献・資料

- (1) 平成13年度試験研究成果「中山間地域に適した宿根草・花木の特性」

## 7 試験成績の概要（具体的なデータ）

表1 各品目・品種の特性（平成15年）

品目名	樹高 (cm)	株張 (cm)	耐寒性 <sup>*1</sup>	欠株率 <sup>*2</sup>	病害虫 <sup>*3</sup>	収穫時期	鑑賞部位	色	着生 <sup>*4</sup>	流通 <sup>*5</sup>	備考	評価 <sup>*6</sup>
<b>ビブナム（和種）</b>												
ガズミ	207	225		0		9-10	実	赤		中	強健で挿し木容易	
朴ヨコヅメ	189	134		0		9-10	実	赤		-	実つき少ない	
オカメキ	115	81		48		9-10	実	赤		中	実つき少ない	
オデマリ	228	245		0		5月	花	白		中	強健で花房大きい	
<b>ビブナム（洋種）</b>												
ブリカツム “マリエー”	161	165		0		5月	花	白		-	強健で挿し木容易	
ホトナデス “ドーン”	112	66		7		4月	花	桃		少	花つき少ない	
オブラス “スノーボール”	136	94		0		5月	花	白		多	冬の促成出荷可能	
ティヌス “イブプライス”	85	69		27		11月	花	白		-	常緑で耐寒性弱い	x
オブラス “コンパクタム”	61	58		0		8-10	実	赤		中	晩夏から出荷可能	
オランダガ	179	105		0		9-10	実	赤		-	実つき少ない	
<b>ライラック</b>												
マダムモイネ	123	74		0		5月	花	白		多	花つき少ない	
キャサリンパフメイヤー	92	47		80		5月	花	紫		中	花つき少ない	
チャールズジョリー	135	71		50		5月	花	白		多	花つき少ない	
<b>シフォリカボス</b>												
マザーオブパール	93	108		2		9-11	実	桃		多	強健で挿し木容易	
ホワイトヘッジ	99	104		0		9-11	実	白		多	強健で挿し木容易	
<b>スモークツリー</b>												
ファールレッド	160	177		6		6-7,9	花穂	赤		多	樹勢が強く強健	
ピソクファー	155	181		13		6-7	花穂	桃		多	樹勢が強く強健	

- \*1：耐寒性に問題なし。耐寒性に問題あり（雪による枝折れ後の株落ちを含む）。
- \*2：定植年から2003年まで（4～6年間）の積算
- \*3：病害虫の発生はほとんどなし。シフォリカボスではダニ、その他の品目ではアブラムシが発生。  
防除（殺虫剤）：5/20（ビブナム洋種、ライラック）、5/22（スモークツリー）、  
7/12（ビブナム和種、シフォリカボス、スモークツリー）、9/11（ビブナム洋種、ライラック）
- \*4：花（実）つきが良い。花（実）つきが少ない。
- \*5：多 京浜市場Aでの出荷期の取扱5千本/月以上。中 5千～1千本/月。少 1千本/月以下。データなし。  
ライラック、シフォリカボス、スモークツリーに関しては品種としてではなく花（実）色で取扱った。
- \*6：苗齢2～4年株の定植後、ビブナム・ライラックは4年目、シフォリカボス・スモークツリーは6年目の生育状況である。

表2 ガマズミの種子系苗木の株毎の特性（平成15年）

個体 番号 <sup>*7</sup>	樹高 (cm)	株張り (cm)	切り枝数 (本)				果実横径 (mm)	果実色 <sup>*8</sup>
			～100cm	100～80	80～60	60cm～		
1	195	211	2	10	20	14	6.4 濃赤(0409)	
2	188	204		1	16	14	4.2 濃赤(0408)	
3	204	206	1	21	17	2	4.7 濃橙赤(0707)	
4	203	219		6	7	15	5.1 濃赤(0409)	
5	206	255	4	13	14	8	5.5 濃赤(0408)	
6	245	252	1	7	17	10	5.7 濃赤茶(0708)	
7	227	216	4	1	9	6	5.1 濃赤(0409)	
8	186	238	2	6	15	4	4.9 濃赤(0409)	
9	210	226			5	2	6.5 濃赤茶(0708)	

- \*7：いずれの株も苗齢4年株の定植後4年目の生育状況である。
- \*8：JHSカラーチャートによる。括弧内の数字はカラーコード。